

こんにちは うみ議会です

2025.2.14

No. 96

うみ議会だより
12月定例会

うみ
議会だより

第96号

発行/福岡県宇美町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/井上紙工印刷(株)
発行日/令和7年2月14日

T 811-2192

福岡県糟屋郡宇美町宇美5丁目1番1号
TEL: 092-934-2248 FAX: 092-933-2281
E-mail: gika@town.umi.lg.jp



パリ2024オリンピック自転車競技出場 内野艶和選手を宇美町特別表彰授与式で激励

P2 年末・年始の町民の声

P4 12月定例会・11月臨時会

P7 一般質問 町政を問う5人が登壇

P13 委員会活動報告



16ページに表紙関連記事を記載

Koe Meter
声メーター
実施中!
議会広報が聞いたみなさんの声
2022.3から

表紙にも掲載
しています

議会広報 インタビューシリーズ

第15弾

子どもたちの
笑顔とそれを支える方々に
スポットを当てて
いきます

内野艶和選手特別表彰

1月19日(日) うみ・みらい館多目的ホールで、パリ2024オリンピック自転車競技に出場された内野艶和選手の宇美町特別表彰授与式が開かれました。

特別表彰は特定の分野における顕著な功績により、町および町民の誇りとなると認められる方に贈られるもので、内野選手が初めての受賞者となりました。

内野選手は、福岡県の「タレント発掘事業」で自転車の才能を見いだされ、高校から自転車競技に転向。

国内外で素晴らしい成績を収められ、世界的な選手へと成長されました。

キャプテン・副キャプテンが激励



宇美ドリームダンカーズキャプテンの姫島希花さんから「私たちも楽しく明るくミニバスケットボールを頑張っています。内野さんもロサンゼルス2028オリンピックでメダル獲得を目指して頑張ってください」と激励の言葉が、副キャプテンの直江楓茜さんからは花束が贈られました。

スポーツ協会も応援しています

宇美町スポーツ協会の村上努会長は「内野選手特別表彰受賞おめでとうございます。素晴らしい表彰式でした。スポーツ協会も創立50周年を迎え、内野選手に続くトップアスリートが育つように、宇美町のスポーツを盛り上げていきます」と熱く語られました。



内野選手が小学校時代に所属した宇美ドリームダンカーズ女子の後輩や当時共に活動した同級生もお祝いに駆け付けました。

同級生に語っていた夢が叶ったね



同級生の直江咲桜さん(左)と島本鈴奈さん(右)内野選手は小学生のころからかなり活発で、当時から「将来はオリンピックに出場する。出場したらサインをあげるね」と語られていたそうです。

お二人は「次のオリンピックでメダル獲得という大きな夢に向かって頑張してほしい」と応援されていました。

議会からのひと言

子どもたちが伸び伸びとスポーツ活動を行えるように、ハードとソフトの両面からスポーツ環境を整備していくことが大切です。

これからも子どもたちが楽しくスポーツができるよう議会も応援していきます。

議会傍聴メーター

2022年3月議会からの傍聴者 累計
12月定例会は6人が傍聴に来られました

210

【発行責任者】

議長 古賀 ひろ子

【議会広報常任委員会】

委員長 丸山 康夫 委員 高橋 紳章
副委員長 鳴海 圭矢 委員 安川 禎幸
委員 安川 繁典 委員 小林 孝昭

議会からのお知らせ

- ◆ 議会は年4回(3月・6月・9月・12月)定例会が開かれます。
- ◆ 議会ホームページからは生中継がご覧いただけます。
- ◆ 傍聴する場合は、役場3階の傍聴席入り口で住所・氏名をご記入ください。

今後の議会は3月6日に開会予定です。

議会では地域の伝統を守り、また、地域のために頑張る皆さんを応援していきます。
今回は年末・年始の地域行事に注目し、取材してきました。
ほかにも各地域で様々な活動をされていますので、また取材に行き、紹介していきたいと思います。



宇美町青年団御誕生祭餅つき

1月5日(日)宇美八幡宮の御誕生祭で、青年団が毎年恒例の餅つきを行い、つきたてのお餅を販売しました。

つき手3人とこね手1人の4人一組で手打ちされた「子安白餅」は、若い衆の力のこもった縁起餅です。

青年団は、町内在住または町内勤務の18歳から25歳までの若者が集まり、地域行事の「よさこい」や「相撲大会」など、力を合わせて活動されています。

第77代青年団長の石崎悟さんは「他の町では青年団が残っている地域も少なくなりましたが、宇美町青年団は伝統行事などで町を盛り上げようと頑張っています。今年は新入団員を10名以上加入させたいと思っています」と熱く語られました。

宇美町消防団出初式

1月12日(日)宇美町消防団出初式が挙行されました。観閲、表彰状などの授与に加え、消防太鼓、縄振り、梯子乗りの伝統技術が披露され、観客を沸かせていました。

また、会場には団員のご家族や地域の方々も多数来られ、地域と消防団の皆さんの1年の安全を祈り、温かく見守られていました。



「地域のためにがんばる消防団はとってもかっこいいと思います。今年は私も新体操をがんばります」



お父さんの応援に駆け付けた
宇美小学校2年の中原楓夏さん

井野山山頂から望む初日の出

元旦の井野山には初日の出を見ようと親子連れや学校の先生など多くの人々が詰めかけていました。

山頂で見る初日の出はとても美しく、来訪者からは感嘆の声があがりました。



井野山おやじの会で参加された西さん、三船さん親子

「中学生になって学校生活に慣れるようにがんばります」

保護者

- 子どもが住みやすく、自然を生かした公園づくりを期待しています。
- 学校給食費無償化の実現を期待します。

ホンゲンギョウを開催 下宇美自治会

1月13日(月)深町公園でホンゲンギョウが開催されました。無病息災を願い今年の年男、年女の方がたいまつでやぐらに点火し、勢いよく燃え上りました。

また、会場ではぜんざいなどが振舞われ、参加された方々の笑顔であふれていました。



年男の下宇美自治会主事
榎 佳幸さん

「自治会会員の皆様の無病息災と、下宇美自治会のますますの盛況を願い点火しました」



新春に集う 原田貴船神社

大晦日から元旦にかけて、原田貴船神社は大勢の参拝客で賑わっていました。

原田貴船神社は大正2年に炭焼の貴船神社より分祀され、原田地域の守り本尊として地域の方々に親しまれています。

総代会代表の瓦田勝吉さんは、「正月に帰省された方と顔を合わせる大切な機会です。たくさんの方に来ていただけるよう、今後も神社を守ってきたい」と話されました。



はやみナイトクリスマスマルシェ

令和6年12月20日(金)「はやみナイトクリスマスマルシェ」が開催されました。

夕方からたくさんの出店とバンド演奏もあり、多くの家族連れで賑わいました。

企画された早見自治会にお住まいの松本祐輔さんは「老若男女がわいわい集まって宇美町を盛り上げたい」と話されました。

参加した小学生は「楽しいクリスマスの思い出になりました」と嬉しそうに話していました。



12月定例会の概要



動画でご覧
いただけます。

12月定例会は、12月9日から12月13日までの5日間の会期で開かれました。町長から補正予算をはじめ工事請負契約変更、条例など13議案が提出され、全てを原案どおりに可決しました。

一般質問では5名の議員が5項目について質問を行いました。

また、11月27日に第2回臨時会が開催されました。

1月18日(土)の難所ヶ滝
写真提供:宇美町スポーツ協会山の会

一般会計
補正予算

避難所
環境整備
備品購入

211万円

新規

【企業版ふるさと応援寄附金活用】

避難所の熱中症対策器材(気化式冷風機)を14台購入する。

【配備予定施設】

- ・勤労者体育センター
- ・南町民センター
- ・住民福祉センター
- ・宇美商業高校体育館

問 気化式冷風機の保管はどのように行うのか、また、災害時以外の利用も可能なのか。

答 各施設で保管し、同施設において平時も使用可能にする予定。

一般会計
補正予算

保健衛生
備品購入

170万円

新規

明治安田生命保険相互会社からの「私の地元応援募金」寄付金を活用し、健康増進を目的としたトレーニングルームの機器(コードレスバイク8台)を購入する。

議会が注目！
公共施設改修

臨時会や定例会で公共施設の大規模改修に関する審議を行いました。

これらの施設は建築から長い年月が経過しています。限られた予算の中で、国や県の補助金を最大限に活用した改修が行われています。



※万円未満四捨五入

改修中の神武原池

工事請負
契約変更

神武原池改修工事5832万円

332万円

増額

問 埋め戻しに使用予定の掘削土の含水比が高く、埋め戻しに適さなかったため、新たに土を購入する費用と軟弱化した掘削土と泥土の処分に係る費用を増額するため。

掘削土の流用ができないことは早い段階で分らなかったのか。

答 設計の段階では流用できると判断していたが、掘削した内部の状態でわからなかった。実際に掘削し、含水比が高いことが判明したため、処分を行った。

工事請負
契約変更

宇美小学校
校舎外壁等改修工事
1億6082万円

3751万円

増額

外壁改修工事でひび割れ補修やモルタル浮き補修、露筋処理などの施工数量が増えたことや経年劣化による屋上電気配管の配管替えが必要となったことなど、設計段階では分らなかった改善箇所が多数判明したため。

問 校舎の老朽化が進んでいるが、目視での確認では発見が難しくなっているのではないか。高所作業車などを使い点検を行うことはできないのか。

答 高所作業車の使用は難しいが、3年から5年のスパンで専門家の目で点検を行うようにしていきたい。

問 危険箇所が発見された場合は、子どもたちが立ち入らないような措置を講じているか。

答 各学校では毎月の目視点検を行っており、危険が疑われる箇所については立入禁止などの対応を行っている。



外壁等改修工事が進み施設の長寿命化が進む宇美小学校校舎

臨時会

工事請負
契約変更

武道館
空調設備
改修等工事
1億4603万円

1083万円

増額

シャワー室温水器の改修、バルクタンクの置き場の見直しなどの屋外工事、内外装工事、金属工事などの増工のため。



避難所としても活用される宇美町立武道館

臨時会

工事請負
契約変更

原田中央区
町営住宅
1〜5棟改修工事
1億7831万円

319万円

増額

外壁改修工事でひび割れ等補修の施工数量が増加したため増額となった。
また、現地測量の結果、新設駐車場が7台から8台の増設となった。



駐車場の増設と施設長寿命化が行われた原田中央区町営住宅

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。

掲載内容は、質問者自身が要約し、広報委員会で校正しています。

白水 英至 議員 8P
◆未利用町有地の有効活用を

高橋 紳章 議員 9P
◆職員の笑顔あふれる窓口対応を

鳴海 圭矢 議員 10P
◆「のるーと」の長時間待ちを改善できないか

黒川 悟 議員 11P
◆学校施設の老朽化対策・防災機能強化の推進を

安川 禎幸 議員 12P
◆「快適な移動が可能となるまち」の将来像は

一般質問

町政を問う5人が登壇



議会をもっと身近に
ライブ配信と録画配信をご視聴ください

宇美町議会では、議場で行う議会・特別委員会のライブ配信と録画配信を行っています。

ライブ配信は、傍聴に來られない方のために生中継で配信しています。

録画配信は、議会のホームページから議案審査や一般質問の様子をいつでもご覧いただけます。字幕付きですので音声聞き取りにくい方でも、分かりやすくご覧いただけます。

ライブ配信
録画配信はこちらから



令和6年 第2回臨時会 表決一覧

議員名		小林孝昭	安川禎幸	高橋紳章	丸山康夫	平野龍彦	安川繁典	入江政行	黒川悟	鳴海圭矢	白水英至	藤木泰	審議結果	討論
○は賛成 ×は反対を表しています														
議案名														
専決処分の報告 (和解及び損害賠償の額の確定)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
専決処分の承認 (令和6年度 宇美町一般会計補正予算(第4号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
専決処分の承認 (令和6年度 宇美町一般会計補正予算(第5号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
工事請負契約締結の議決内容の一部変更 (令和5・6年度 原田中央区町営住宅1～5棟改修工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
工事請負契約締結の議決内容の一部変更 (令和5・6年度 武道館空調設備改修等工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
和解(光正寺古墳公園法面損壊)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和6年度 宇美町一般会計補正予算(第6号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

令和6年12月定例会 表決一覧

議員名		小林孝昭	安川禎幸	高橋紳章	丸山康夫	平野龍彦	安川繁典	入江政行	黒川悟	鳴海圭矢	白水英至	藤木泰	審議結果	討論
○は賛成 ×は反対を表しています														
議案名														
専決処分の報告 (和解及び損害賠償の額の確定)		—	—	—	欠	—	—	欠	—	—	—	—		
工事請負契約締結の議決内容の一部変更 (令和5年度 神武原池改修工事(その2))		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
工事請負契約締結の議決内容の一部変更 (令和6年度 宇美小学校校舎外壁等改修工事)		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
宇美町立学校設置条例の一部改正		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	賛成:鳴海
宇美町下水道条例の一部改正		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
宇美町上水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
宇美町道路占用料条例の一部改正		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
宇美町行政財産使用料条例の一部改正		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
令和6年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
令和6年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	欠	○	○	欠	○	×	○	○	可決	反対:鳴海 賛成:安川(禎)
令和6年度 宇美町上水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
令和6年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	
令和6年度 宇美町一般会計補正予算(第7号)		○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	○	可決	

※古賀ひろ子議長に表決権はありません。 ※丸山議員はインフルエンザ罹患のため出席停止



窓口対応



私の視点「なぜここを質問したか」

役場の窓口対応が明るく、相談しやすいければ、町民も安心して生活することができる。宇美町に住み続けたいと思うことにつながるような窓口対応について問う。

職員の笑顔あふれる窓口対応を

答弁(町長) 職員の笑顔とあいさつの徹底

たかはし のぶあき
高橋 紳章 議員



録画配信は
こちらから▶

問 窓口対応の状況(感謝、苦情など)は。
答 総務課長 窓口対応の苦情は過去2年で7件。内容は説明が分かりにくいなどである。また、感謝は迅速、的確な対応をしていただいたなど。

問 感謝や苦情があった時の対応は。
答 総務課長 感謝の言葉をいただいた時には、好事例として全職員に周知。苦情についてはどこに問題点があったのか、説明は適切だったのかなどを検証し、次に生かせるよう改善策の打合せを行っている。

問 窓口対応の指導・教育は。
答 総務課長 職場の上司や先輩が仕事を通し、必要な知識・技術・態度などを計画的・継続的に指導し習得させる教育と庁外研修の活用。
新規採用職員には、粕屋南部

問 個人の住宅に隣接している狭くて歪な形の町有地の売却や譲渡はできないか。
答 管財課長 財産を処分する場合は、公募による公募が原則。ただし、狭小地は、隣接者が建物を建て替える際や土地の転売処分が行われる際に、年間数件の売却処分を行っている。

問 町有地の雑木林などを造成して宅地として売却をしてはどうか。
答 管財課長 造成の目的、市場の需要、採算性などを鑑みると、町が先行的に造成を行うことは適しているとは言いがたい。現状有姿で処分を進めるのが適当と捉えている。

問 昭和町町営住宅跡地利用は。
答 管財課長

問 町民の満足度を高めるための取組は。
答 総務課長 物件を正確に把握し、丁寧にスムーズに対応するため、総合案内を設置。また、住民の導線を第一に考えた窓口カウンターの最適化や受付番号札発券システムの導入など町民の満足度を高める取組を行っている。

問 職員間のコミュニケーション・情報共有は。
答 総務課長 必要に応じて随時、窓口調整会議を行うなど、来庁者をスムーズに案内できるような情報共有を行っている。

また、質の高い行政サービスを提供するために、部署間の連携や職員間のコミュニケーションが取りやすい環境整備を行っている。



質問を終えて

大きな声でのあいさつや笑顔あふれる役場づくりが実現すれば、人口増にもつながると考える。



始業前の朝礼風景

財産管理



私の視点「なぜここを質問したか」

未利用の町有地が至る所にあり、草刈りなどの管理経費等を考えると売り払うのが得策である。地域の景観なども解消されるのではないか。

未利用町有地の有効活用を

答弁(町長) 適切な時期の処分につなげたい

しろあづ えいじ
白水 英至 議員



録画配信は
こちらから▶

問 売却代金収入や固定資産税の増収など計り知れない効果があると思うが、有効活用できる町有地の数と資産価値は。
答 管財課長 有効活用できる町有地は68件、総面積は9万9118平方メートル。資産価値は約14億6700万円。そのうち未利用の土地は19件、総面積は3万7386平方メートル、資産価値は2億2300万円。

問 未利用町有地の年間管理経費は。
答 管財課長 草刈り業務を中心に年間約89万円。その他隣接者からの要望により雑木林の剪定・伐採が一時的に生じている。

問 ホームページなどを使った町有地の売却は。
答 管財課長 公募による公募の際は、案件ごとにホームページに掲載し、募集している。

問 個人の住宅に隣接している狭くて歪な形の町有地の売却や譲渡はできないか。
答 管財課長 財産を処分する場合は、公募による公募が原則。ただし、狭小地は、隣接者が建物を建て替える際や土地の転売処分が行われる際に、年間数件の売却処分を行っている。

問 町有地の雑木林などを造成して宅地として売却をしてはどうか。
答 管財課長 造成の目的、市場の需要、採算性などを鑑みると、町が先行的に造成を行うことは適しているとは言いがたい。現状有姿で処分を進めるのが適当と捉えている。

問 昭和町町営住宅跡地利用は。
答 管財課長

大半を資材置き場として貸し付けているが、今後は売却した上で、活性化を図ることが適当と捉えている。次年度から順次売却処分を行っていく予定。

問 未利用町有地の売り払い処分により経済効果なども見込まれるが、町長の見解は。
答 町長 町の活性化のため、周辺民有地と一体的に活用されることが望ましい。

多方面にアンテナを張り、適切な時期の処分につなげていきたい。



質問を終えて

財政が厳しい中、未利用の町有地を売り払って経済効果を優先すべきである。



有効活用が期待される未利用町有地

学校施設



私の視点「なぜここを質問したか」

学校施設の老朽化による外壁落下が各地で発生している。また、災害時に避難所となる体育館の空調設備設置も重要だ。本町の学校施設の管理状況を問う。

くろかわ さとる
黒川 悟 議員



録画配信は
こちらから ▶

学校施設の老朽化対策・ 防災機能強化の推進を

答弁(町長) 技術職員の補充を計画的に行う

問 避難所となる体育館のエアコン設置に係る費用は。
答 学校教育課長
エアコンは、電気のほかにガスを使用しているところが多い。費用は1校当たり、6千万円から9千万円。

問 昨年全国各地の自治体で発生した外壁落下事故に伴い、改めて点検を行ったか。
答 学校教育課長
外壁落下事故を受け、令和5年5月に管財課の専門職と担当課とで外壁調査を行った。学校施設だけではなく町の主要施設もそれぞれ点検を行っている。

問 学校施設の定期的な調査点検は。
答 学校教育課長
全学校で毎月校内巡回などにより点検を行っている。不具合などが見つかり次第、調査を行い、状況によっては、立入禁止処置などの対応を行っている。

答 町長
次世代に適切な状態で公共施設を引き継ぐためにも技術職員の補充は必要である。引き続き人材確保に努めていきたい。

問 子どもたちの安全を守るため、専門的知識を持つ技術職員の確保が喫緊の課題だと思つが。
答 学校教育課長
現在は、計画も立てていない状況であるが、周辺自治体の動向や国の交付金などの情報収集については、逐次行っている。

問 熱中症対策や避難所機能強化のため、体育館に空調設備を設置する考えは。
答 学校教育課長
環境改善交付金があり、別メニューでガス方式の補助もある。



改修中の宇美小学校校舎

質問を終えて

避難所となる体育館のエアコン設置は喫緊の課題であり、今後の実現に向けた取組を期待したい。



公共交通



私の視点「なぜここを質問したか」

ハピネス号に代わる新しい地域交通として運行開始したAIオンデマンドバス「のるーと」だが、より便利にしていこうためにはどうしたら良いか質問した。

なるみ けいや
鳴海 圭矢 議員

録画配信は
こちらから ▶



「のるーと」の長時間待ちを改善できないか

答弁(町長) 7日前から受付できるので早めの予約を

問 AIオンデマンドバス「のるーと」が運行開始から1年以上たつたが、利用実績は以前の福祉巡回バスハピネス号と比較してどうか。
答 シティプロモーション課長
令和5年度は1日当たりの平均利用者が100人以下で推移していたが、6年度は100人を超え、多い日は140人を超える利用状況となっている。ハピネス号の利用者の年齢層は60代以上が85%だったことと比較して、のるーとは未就学児から高齢者までの利用となっており、特に20代以下の若い方にも約2割の利用が見られる。

問 予約を入れる条件によっては長時間の待ちが発生する場合がある。便数を増やすなりして改善できないか。
答 シティプロモーション課長
予約は7日前から受付を開始するので、早めの予約をされるよう窓口や出前講座で説明している。

問 町と運行業者で定期的な協議は行っているか。
答 シティプロモーション課長
毎月1回定例会を開き、そこで苦情などを共有して改善する工夫をしている。

問 現在ののるーとの支払いは現金、交通系ICカード、クレジットカードとなつていますが、それ以外の電子決済は導入できないか。
答 シティプロモーション課長
地域公共交通会議で協議した運行計画によって運行しているため、許可なく臨時の運行はできない。

問 町と運行業者で定期的な協議は行っているか。
答 シティプロモーション課長
毎月1回定例会を開き、そこで苦情などを共有して改善する工夫をしている。



「のるーと」の予約画面

質問を終えて

良い点もあるが、待ち時間の長さには不満が多い。今後、利用者の意見を積極的に反映した改善に期待したい。



答 シティプロモーション課長
導入にあたり別途費用もかかるため、利用者の意見をもとに地域公共交通会議で協議したい。

問 視覚や聴覚に障がいを持たれた方が利用する場合の対応は。
答 シティプロモーション課長
障害手帳をお持ちで自力で乗降できない場合は、介助者の同行をお願いしており、その場合は介助者も割引している。



広島県江田島市議会広報会特別委員会視察受入

1月15日(水)広島県江田島市議会広報特別委員会の視察を受け入れました。

江田島市は自然が豊かで本町と通じるところが多く、自然環境を生かしたまちづくりを進められています。

お互いの表紙の作り方や特集記事の取材方法などについて意見を交わし、学び合うことの多い有意義な時間になりました。

委員会からひと言

「まずは手に取って読んでみたくなる議会広報」をスローガンに、町民の皆さんの関心が高い特集記事の掲載や、子どもたちの笑顔をテーマにした表紙・裏表紙の作成、一般質問のページの充実に取り組んできました。

これらの取組が評価され、全国から多くの議会に視察に来ていただいています。

これからも積極的に視察を受け入れ、情報交換を行い、町の魅力もPRしていきたいと思います。

県町村議会議長会主催広報研修会に参加

令和6年11月26日(火)福岡市の博多サンヒルズホテルで、福岡県町村議会議長会主催の広報研修会が開かれ、議会広報常任委員会のメンバーが参加しました。

全国的に選挙の投票率が低下し続けており、本町も例外ではありません。

町民の皆さんに議会での議論や取組をしっかりと伝えることが投票率の向上につながると思います。

今後も積極的な研修への参加、町議会全員対象の広報研修を行うなど「より伝わる広報」へと進化させていきます。



交通

私の視点「なぜここを質問したか」

スマートインターなどの道路交通網の整備と公共交通の充実による「快適な移動が可能となるまち」の実現に向けて、町の施策についてお尋ねしたい。



やすかわ よしゆき 議員 安川 禎幸

録画配信は
こちらから ▶



「快適な移動が可能となるまち」の将来像は

答弁(町長) スマートインターの実現に向け先頭に立ちアプローチしていく

◆スマートインターチェンジとは◆

高速道路の本線やサービスエリアなどから乗り降りできるインターチェンジで、通行車両はETCを搭載しているものに限定される。宇美町では大型車両も通行できるフル規格のインター設置を目指している。

問 仮称…宇美町スマートインター設置要望の経緯は。
答 都市整備課長
令和4年12月に安川町長と宇美町企業懇談会会長との連名で国土交通大臣へ要望書を提出した。
令和5年度では九州地方整備局との協議の上、インター設置可能な区間の調査、交通量の推計、設置後の事業効果の調査を行い、2.3kmの区間が設置可能な区間との結果が出た。
今後は整備局、道路管理者のネクスコ、九州国道事務所、福岡県と協議を進める。

問 JR宇美駅の将来像は。
答 シティプロモーション課長
交通結節点である宇美駅で、他の公共交通へ乗り換えの情報発信、駅へのアクセス環境の改善、待合環境の改良など、計画に基づいて取り組んでいく。

問 都市計画道路志免宇美線・主要地方道筑紫野古賀線の進捗状況は。
答 都市整備課長
都市計画道路志免宇美線は、令和5～6年度で移転補償、用地買収、測量調査等を行っており、令和8年度末の完成を目指している。
主要地方道筑紫野古賀線は、令和5年度で若草橋交差点から山の内自治会入口交差点までの区間の工事と太宰府市との境に築造予定の橋梁工事着手に向け、用地買収を行っており、早期の完成を目指している。

質問を終えて

スマートインターの設置は今後の宇美町発展の起爆剤となるのではないかと。町の内外に与える影響も大きい。議会としても実現に協力していきたい。



答 町長
令和5年2月にAーオンデマンドバス「のーと宇美」を導入し、スマートインターの設置に向けては令和4年から動いている。
インターを設置し、周辺道路の整備を併せて行うことにより、交通利便性の向上をはじめ新たな企業の誘致や人口の増加、雇用の創出、渋滞の緩和、災害時の緊急搬送などに有効であり、町内外へ大きな波及効果をもたらす。
少しでも早く国の準備段階着手箇所に選定されるよう、今後も先頭に立って各方面にアプローチしていく。

特定保健指導率の向上

行政視察報告書は、こちらからご覧いただけます



本町の課題

後期高齢者の1人当たり医療費の額は、2014年以降連続して福岡県内の自治体で1位であり、後期高齢者医療広域連合に納める町の負担金は、令和5年度では5億円近くになっている。

生活習慣病に関係する医療費の総医療費に占める割合が大きいこと、生活習慣病から脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症などへ重症化させない取組が急務である。

視察の日程

令和6年11月5日(火)6日(水)

視察先

徳島県 阿南市役所
小松島市役所

視察先と本町との比較

視察先と違い、本町は、個別健診が1割、集団健診7、8割と集団健診が多くなっている。本町の健診に携わる保健師の人数が少ないため、集団健診の実施回数を増やせば、保健師の負担が増大することになる。

また、徳島県では、国保連合会が保健指導のスキルアップ研修を行うなど自治体への支援が充実している。さらに、地域にある大規模病院と連携し、徳島県全体で保健指導に取り組んでおり、高い保健指導率を維持している。福岡県でも県全体での支援が望まれる。

委員会より

本町の特定健診受診率と特定保健指導率は、健康課の努力もあり上昇してきている。今の取組を継続するためには、保健師の個々の努力に頼るばかりではなく、人員増や徳島県のように県全体の取組が望まれる。

特に人員は今回視察した両市と比較して圧倒的に不足している。人員増は今後の住民の健康増進を図るためにも喫緊の課題であり、当委員会としても執行部に対し人員確保に向けた提案を行いたい。

保健師数の比較（母子保健部門も含む）

R6.5.1 現在

自治体名	人 口	保健師数 (全体)	内 訳		人口1人当たり 保健師数(全体)
			常勤	非常勤	
宇 美 町	36,855 人	13 人	※10 人	3 人	3,350.45 人
阿 南 市	68,489 人	24 人	21 人	3 人	2,853.70 人
小 松 島 市	35,000 人	16 人	16 人	0 人	2,187.50 人

※ 2 名が育児休暇中のため人口当たり人数は保健師 11 人で計算



小松島市役所



防災リーダーの育成(自主防災組織)

行政視察報告書は、こちらからご覧いただけます



本町の課題

本町では、自主防災組織の設立を促進している。担当課が校区ごとに研修会を実施し、各自治会の相談を受けているが、48自治会中12自治会の結成にとどまっている。

防災・減災体制の強化のためには、地域ぐるみで防災対策を行うことが必要不可欠であり、その中心となる防災リーダーの育成が課題となっている。

視察の日程

令和6年11月11日(月)12日(火)

視察先

愛媛県 松山市役所
愛媛大学
松山防災リーダー育成センター

視察先の取組状況

- 産官学民連携による「全世代型防災教育」を行い、リーダーの教育・育成に力を入れている。
- 一番の弱者である子どもたちを災害から守り、迅速な対応ができるように教職員506人、市内の幼稚園・保育園では151人が防災士資格を取得されている。また、教員や保育士に防災スキル習得のためのサポートを行っている。
- マイ・タイムラインアプリの導入・普及を行っている。
- 実践的防災リーダー育成プログラムにより、若い世代の地域での活躍の場を創出している。大学生防災士で組織するNPO団体「学生防災リーダークラブ」が設立されており、地域交流や次世代の担い手づくりにも繋がっている。(学生クラブから消防団への加入)
- 防災の知識と技術を持った学生の地元企業・自治体などへの就職支援を行っている。

委員会より

「地域ぐるみの松山方式防災」を学び、防災力を備えるには多くの人の力(町だけではなく粕屋南部消防署や粕屋警察署、教職員、企業などの協力)が必要だと再認識をした。

防災に取り組む団体に対しては、加点などメリットがあると町全体の防災意識の向上に繋がるのではないかと考える。

防災活動は、災害が起きるまでは着目されにくい。

町議会でも防災士資格を取得し、防災に備える必要性を訴え、地域の防災活動や町の目標である自主防災組織率100%に向けた取組を支援していきたい。



松山市役所



松山防災リーダー育成センター

